



まつど SDGs×産学官民連携 事業提案窓口 活用事例 【キラッキラ 異才！発信プロジェクト】 仮囲いアート 第2弾

昨年度、(株)アキハマ・ブレイズ・コミュニティーより「まつど SDGs×産学官民連携事業提案窓口」へ、「キラッキラ 異才！発信プロジェクト」（以下、「本プロジェクト」という。）についての事業提案があったことをきっかけに、松戸市政策推進課より JR 松戸駅、(株)アトレ松戸店を紹介し、民間三者の連携が実現し、令和7年1月中旬より、松戸駅周辺の仮囲いが異彩アートで彩られています。

この度は、その第2弾として、東京建設 PMO 協力のもと、令和7年6月4日（水）より JR 松戸駅とアトレを結ぶ3階通路に、松戸の四季を感じられるアートを施し、明るく魅力的な空間を創出しました。

<実際に展示されている仮囲いアート>



●本プロジェクトについて

本プロジェクトは、は障がい者支援福祉施設の利用者が生み出す多彩なアートとデザインを融合させ、これまでにない独自の切り口とアプローチでプロモーションを展開する取り組みです。



やさシティ、まつど。
matsudo

●「原画パートナーへのメッセージ」と「未来の松戸への想い、願い、期待」を募集します

本プロジェクトの原画パートナーである障がい者支援福祉施設利用者へのメッセージや、開発の進む松戸の未来への想いや願いをシールに書いてメッセージボードに貼り付けるスペースを、仮囲いアートと同じく令和7年6月4日（水）より設置しています。

場 所：アトレ松戸4階 仮囲い

※シールは無くなり次第終了し、ボードの設置期間は未定です。

<実際に設置されているメッセージボード>



●備 考

- ・「まつど SDGs×産学官民連携事業提案窓口」は、令和5年1月に松戸市政策推進課 SDGs 推進担当室が開設した、SDGs の達成に寄与することを主目的とする行政課題解決の実現に向け、多様な主体（民間事業者や大学・研究機関等）から連携事業の提案を受け付ける窓口です。
- ・(株)アキハマ・ブレーンズ・コミュニティー及び(株)アトレ松戸店は、松戸市独自のSDGs 宣言登録制度「まつど SDGs キャラバンメンバーシップ制度」の登録者です。

【本件に関する問い合わせ先】

〒271-8588 千葉県松戸市根本387-5

松戸市総合政策部政策推進課 SDGs 推進担当室

☎047-704-4006 FAX047-366-1204

✉ mcsdgssuisin@city.matsudo.chiba.jp